

平成29年度 第1回校内研
「国語科」 授業のデザイン

授業者： 杉岡 茜衣

1 日 時 平成29年 6月6日(火) 第2時間目

2 学 級 2年4組

3 題 材(単元) 枕草子

4 本時の授業

(1) 目標 四季の趣を感じ取り、自分流「枕草子」を書く。

(2) 流れ

生徒の学習活動と主な意識の流れ	支援(◇)と見取りの姿(◎)
<p>① 本時の課題と流れを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 自分流「枕草子」を書こう。 </div> <p>・「季節らしさを表すもの」は「時間帯」以外にどのようなものがあるか考え、発表する。 ・自分流「枕草子」を書くときのポイントを押さえる。</p> <p>②基礎の課題</p> <p>原文を参考にして、自分流「枕草子」を400字程度で書く。</p> <p>③ジャンプの課題</p> <p>自分流「枕草子」を班の中で発表する。</p> <p>④まとめ</p> <p>四季の趣を一つの観点からとらえて自分流「枕草子」を書くことによって古典の世界を身近なものにする。</p>	<p>◇机間巡視をして声かけをする。 ◎「食べ物」や「行事」などの意見が出る。</p> <p>◇形式段落が分からない生徒には補足で説明をする。 ◎それぞれの季節で好きなものを一つの観点で選んで書いているか。</p> <p>◎情景を想像しながら自分流「枕草子」を音読することができるか。 ◎友達の発表をしっかりと聞いているか。</p>

(3)「学び合い」をどこでどう生かし深めていくか

一人ひとりが自分流「枕草子」を発表する形で「学び合い」を取り入れることにより、自分の思いや考えを相手に伝えるだけでなく、友だちの四季に対するものの見方も知ることができる。さまざまな考え方に触れるとともに、古典の世界がより身近なものになるようにしたい。